

第75回 朝日レガッタ

世の中ゴールデンウィークの後半が始まりました。気温を見ると3日より日々気温が上がり5日には28℃の夏日に成ると言ってます。しかも最終日の6日は傘マーク付いてるし・・・何だかなあ、何着て行こう?? 予選から観戦するつもりでいたが運転手(夫)の都合で5・6日だけ行く事に成った。予約していたホテルも手放したので喜んでる人が何処かにいるかもしれない。何で用事を作るんだ～!!サンデー毎日のくせに半年前からの私の予約をキャンセルすんなー!!!わ

さてさて、今年も先生のコメントと知り合いの写真等を取り込みながら書き始めましょうかね。



小林さんからの差し入れ
H17OB 保護者

森川先生のお言葉

2024年05月02日

2024 朝日レガッタ 2日目

大変疲れました。「どうする家康」ではなく「どうする幸夫」になっていました。(笑) 今、やっと部屋で缶ビール飲んでます。気持ち?を落ち着かせてます。

本日は朝6時からと午後16時からの2モーシヨンの水上練習。初めて朝日レガッタコース、終始波の出るコース、25mピッチの滑走路のようなコース、蛇行している瀬田川(練習水域)、どうだったでしょうか?

2部練習の終了の18時前、ダブルBの石川が私のところに。ダブルのSサイドのリガーが漕ぐ度にグラグラたわんで漕げないと。(練習終わって何で言うねん?!早く言わんかい!) 私は「まさか?!」と思いました。そして艇を調べてみると、案の定、艇の最も大切なU字アームが折れていたのです。あれでは漕げません。すぐに修理できるものではありません。修理費もいくら掛かるか分かりません。実際直るかどうか分かりません。が、これは経年劣化でダブルBの連中が悪いわけではありません。ただ、うちの部員たちの艇の扱いが悪いのは確かです。(おめえら、もっと大事にせえ～～!親の躰やあ!)

そして、私は彼らを棄権させたくないと思い、夕食時の18時半頃から近隣の高校・大学の顧問の先生・監督に片っ端から借艇の電話を掛けまくり、やっと借りれたのが同志社大学。それですぐに19時半頃からダブルBを連れてリギングをするため同志社大学へ。まさに九死に一生を得た気分になりました。21時半頃まで同志社艇庫でリギングをしていました。艇を貸してくれた同志社大学様、さらにリギングまで手伝ってくれた同志社のC君、本当にありがとうございました。(ちなみにうちのOB石井晴也は〇〇〇に行ってたとか?!)とにかくこの厚意は当たり前ではありません。ダブルBに「感謝」の気持ちがあるのなら、彼らはきっとやってくれるはずです。感謝を結果で!

それにしても〇〇は、私がダブルBの使う艇を探すため、必死のパッチで連絡をとっている間、優雅にお風呂に入っているなんて・・・?! どういう事やねん! 何だか悲しくなりました。まあ、きっと彼は感謝を「勝利と感動」で返してくれるでしょう! 「男」になってくれるでしょう!(そうでなければ男をやめええ～～!)

過去にこんなトラブルがあったのでしょうか? 瀬田まで来て、それもレース前日の夜に、あの状態で艇が借りれるなんて・・・私は『人持ち』やあ! あ～～～しんど。

明日より予選、応援よろしくお祈いします。それにしても・・・疲れましたああ～～～!

No.	BNo	Crew	500m	1000m	Rank	Qualify
5月3日 9:52 予選 6組 2上り	1	勝田 星良斗(海洋高校 A)		3:48.22	2	→準決勝
	2	西尾 和真(田辺高校)		4:15.35	5	
	3	中川 優人(関西高校)		3:45.89	1	→準決勝
	4	北村 太一(瀬田工業高校)		3:59.40	4	
	5	魚井 颯太(洲本高校)		3:52.31	3	
	6					



『ガチガチになってしまってミスが多い試合になってしまいました』 中川

No.	BNo	Crew	500m	1000m	Rank	Qualify
41 5月3日 13:20 予選 3組 2上り	1	関西高校 A		3:23.12	2	→準決勝
	2	松山東高校 B		3:25.70	3	
	3	今治南高校 A		3:26.82	4	
	4	京都工学院 B		3:27.86	5	
	5	大村高等学校 A		3:21.73	1	→準決勝
	6	朱雀高校 B		4:01.38	6	

荒木 内海

やはり細すぎですう。パワー不足！ 先生談

No	BNo	Crew	500m	1000m	Rank	Qualify
42 5月3日 13:28 予選 4組 2上り	1	海洋高校 A		3:28.72	3	
	2	今治工業高校 A		3:34.39	4	
	3	関西高校 B		3:25.39	1	→準決勝
	4	大村高等学校 C		3:37.25	5	
	5	大津高校		3:42.71	6	
	6	京都工学院 A		3:28.06	2	→準決勝

『予選では腹切りをしてしまったりブイバコをしまった』 坪田



『それにしても下手過ぎ！あれはタコ踊り?!』 先生談

No.	BNo	Crew	500m	1000m	Rank	Qualify
56 5月3日 15:20 予選 6組 2上り	1	今治工業高校 A		3:29.49	4	
	2	膳所高校 C		3:50.91	5	
	3	熊本学園大学付属高校 A		3:16.31	2	→準決勝
	4	東京選抜		3:17.23	3	
	5	関西高校		3:14.86	1	→準決勝
	6					

藤野 成島 尾崎 河合 松下

なんかねええ〜〜〜?! もっと上、もっと上。目標叶うまで挑戦です。常に問題意識を持

たなければ・・・「満つれば欠ける」

先生談

森川先生のお言葉

2024年05月03日

2024 朝日レガッタ 3日目

応援ありがとうございました。皆様の熱い応援のおかげで無事全クルー予選通過しました。明後日の準決勝に駒を進めました。

しかし、内容は今一なレースでした。瀬田川で見るウォーミングアップはあんなに調子がよかったのに・・・。いざコースに出ると?! 何かしらバタバタしたレースでした。私としては少し「不」が付きました。やはり波が怖かったのでしょうか? レース後、私は彼らにこのように伝えました。「朝日レガッタといえば波。波は普通にあるもんだと考える。波に対して『何処からでもかかってきなさい』と思ったらええんじゃ。そう、波と付き合ってもらええんや! 怖がったら波から襲ってくるでえ。」とにかく波など気にせず、うちのやってきたmethodを徹底してやって欲しいです。4人で(2人で)パツパツの《A》。《B》したら《C》。そして皆で《D》です。『C』こそがスピード。これが皆で出来れば勝てるはずです。

本日、ダブルBがトップで予選通過しました。同志社大学で借りた艇で第1位通過。艇が良かったのかもしれませんが、彼らにとって初の県外レース。1位で勝ち上がったことが嬉しかったのか? やらかしてくれました。帰艇後全く片付けをしませんでした。オールは栈橋付近に放置したまま(もちろん拭きとりはせず)、艇の固定もせず。スポンジは周辺に投げ散らかしてました。あれでは勝てません。

・・・そういったことでBOSSに厳しく叱られてました。(当然じゃ!) もっと謙虚にならなければ。誰のおかげでここに何をしに来ているのか??



敗者復活の日は映画を観に行っていた。京都はオーバーツーリズムで人混みがエライ事になっているため映画館に軟禁した様だ。人疲れしたら明日の試合に影響が出るし事故やケガも怖いですよ。『陰陽師 0』山崎賢人君は私も好きな俳優さんです。

5月5日(日)帰省ラッシュが始まった。上りの高速は時間が読めない。何時間掛かるだろうか? 予選と違って見逃すと後悔するかもしれない。負ければそこで終わってしまう。混雑する京都を午前7時に通り過ぎれば間に合うであろうと午前4時出発と決め、朝食用のサンドウィッチ作りを早々に済ませ早めの就寝に挑むも平素の夜更かし人間が眠れるはずもなく3時にアラームをセットしたにもかかわらず鳴らなかった。「なんでや!?!」・・・午後3時にセットしていた。ㄨ 30分で支度(着替えと洗顔)して車に乗り込んだ。ああ、男に生まれていれば30分でも余裕で家を出られるんだなあ。車の中で朝食だけではなく化粧することになった。運転手は男なので水筒にコーヒーを用意する時間も有るらしい。困った時の旦那ですね。

黄金習慣の高速は楽しい。自宅を出発して暫くはモニターに映るテレビを見ているが次第に映らなくなりラジオに移行する。山陽自動車道で山の中に入るとラジオも感度が悪くなるのでCDを入れる。しかし、音楽は所詮BGMでしか

ない。毎日顔を合わせる夫婦にとって会話は直ぐに途切れてしまう。そこで、いつものわたしの楽しみは以前も書いたかもしれないがナンバープレートチェックです。色んな地方のナンバーがいる。自宅に帰っているだろう東方面のナンバーや九州方面から何処に行くのだろうかトラック、何処へ遊びに行くのか四国のナンバーと想像を掻き立てられる。そして、いつも1台は会えるが1台しか拝めない『尾張小牧』を探すのだが・・・何故か3台も出会ってしまった。新名神を走ったからなのか、やたらと愛知のナンバーが多い。『名古屋』『三河』『豊田』。そんなこんなで渋滞に出会うことも無く混雑の無い宝塚SAでトイレ休憩を1度取っただけで瀬田西ICを出、スイスイと通れる唐橋手前で右折して新浜ヤードに到着した。予定より早めの到着で少し休憩し保護者応援団の集う場所へと歩き出した。今年も膳所の生徒だろうか少年が二人駐車場当番をしている。日焼け対策万全で晴天の1.3^キを歩いた。

気づかれるまで静かにベンチに座っていよう。ひっそりと大人しく・・・成島さんに見つかった。分かるよねえやっぱり(笑) 河合夫妻と中川母は認識していたので私もためらいは無かったが、皆さん『誰?』分かんないけど会釈しとこうか空気が流れてました。変態と言われてもこの空気好きなんです。(笑)

No.	BNo	Crew	500m	1000m	Rank	Qualify
114 5月5日 9:06 準決 3組 2上り	1	魚井 颯太(洲本高校)		4:00.01	6	
	2	山口 優馬(徳島市立高校)		3:53.61	4	
	3	杉谷 太規(膳所高校 A)		3:43.90	2	→決勝
	4	中川 優人(関西高校)		3:41.73	1	→決勝
	5	圓城寺 咲保(熊本学園大学付属高校)		3:45.03	3	
	6	齋藤 維月(京都工学院 B)		3:55.66	5	

二つ前の瀬田工の選手がぶっちぎりのレースをしていたのを見ていたのでここで勝っても苦しい試合が待っているのは明白。検討を祈るのみだ。



私のいる300付近では2位 or 3位でした。応援のおかげです。先生談

ダブル

No.	BNo	Crew	500m	1000m	Rank	Qualify
133 5月5日 11:48 準決 3組 1上り	1	松山東高校 C		3:35.39	6	
	2	和歌山北高校 B		3:25.18	3	
	3	松山東高校 A		3:20.37	1	→決勝
	4	関西高校 A		3:20.78	2	コンマ差
	5	桐蔭高校		3:29.89	4	
	6	膳所高校 A		3:31.18	5	



ダブル

No.	BNo	Crew	500m	1000m	Rank	Qualify
135 5月5日 12:04 準決 5組 1上り	1	津高校		3:34.43	5	
	2	海洋高校 A		3:29.29	2	
	3	関西高校 B		3:26.43	1	→決勝
	4	東京選抜 A		3:38.37	6	
	5	今治工業高校 C		3:32.01	3	
	6	清風高校		3:33.61	4	

スタートから曲がり、200で大腹切りで5位。そこから懸命のアタックでした。Good jobです
先生談

クォドルプル

No.	BNo	Crew	500m	1000m	Rank	Qualify
147	1	熊本学園大学附属高校 B		3:30.77	6	
5月5日 13:46 準決 3組 2上 り	2	宇和島東高校		3:19.55	4	
	3	関西高校		3:11.30	1	→決勝
	4	今治工業高校 B		3:15.33	2	→決勝
	5	膳所高校 A		3:20.66	5	
	6	今治南高校		3:18.24	3	

応援団の前を水を開けて通り過ぎて行った。



やっとうちらしいレースができた・・・かな??先生談

森川先生のお言葉

準決勝。応援ありがとうございます。その熱い応援のおかげでクォド・ダブル B ・シングル中川が1位で勝ち上がり、明日の決勝へ。

昨夜、部員たちの手記をチェックしていたら何人かが「明日は絶対に1位で勝ち上がる」といった内容を書いていました。私はこれはヤバイ！と思い、今日のレースの出艇前に部員たちにこう伝えました。「お前ら、勝とうとしたらあかん！勝たなあかんというよりも、自分たちのエエところを出せ！ライバルと勝負するよりも自分のスピードと勝負せえ。上のスピードを求めたらええんじや。もし勝敗が気になるんやったら『負けたくない』と思ってくれ。」

ダブル A、接戦の末「0.4」秒差で惜しくも負けてしまいました。応援してくれた保護者の皆様、期待に応えることが出来ず申し訳ありませんでした。スタートで他艇よりも出るも400辺りでM高校に徐々に詰められ、そこからM高校が気になり自分たちのスピードに集中できなくなったという。挙げ句、800辺りで痛恨の腹切りで艇を止めてしまう有り様。その後そこから追い上げるも届かずキャンパス差でFinish。そう、彼らは勝とう勝とうとして、相手が迫って来たところで大パニックになったのです。

レース後、私はダブル A の連中にこう言いました。「ボートに引き分けなんかない。この負けは必然や。決して偶然じゃない。今日お前らに起きた事は、お前らにとって必要かつベストな事なんじゃ！終わった事は変えられんけど、今日の負けから何を得たか？何が足りなかったのか？そしてどう立ち上がるか？この悔しさを今だけにすんな！絶対に忘れんな！アホは永遠に勝てんよ」今後の彼らの更なる進化・成長を期待します。(まずは身体のサイズアップ。細すぎや！そしてエルゴのスコア UP です！)

夕方、明日の決勝へ向けて瀬田川での練習。クォド 3 番の尾崎が水上から対岸の親父に向かって「もう誰も俺を止められない。明日もあんたの息子はやりませええ〜〜！」と。明日は『親孝行』します。感動させます。どうか明日もよろしく願います。

空き時間が長い長い。ならば去年と同じく聞き込みに励むしかないでしょ。去年お話を聞けなかった保護者にアタックする。誰が誰だか分からないので成島・河合母にコソソリ名前を聞きながら話しかけた。

成島キャプテンはプレッシャーも有るようですが今は 2 年生のケアにいっぱいいっぱい様です。選抜前の百間川合宿では熱のこもった指導に当時の 1 年生から「ヤクザ」かと思われたほど。今年は 3 年生が少ないので別の気苦労が有るんですね。

河合夫妻、特に父はローイングについて良く勉強してらっしゃるようで琵琶湖コースの特性についても理解してました。お二人ともとってもフレンドリーです。

上記二人は昨年お話しが聞けているので詳しく伺う事はしなかったのですがこんな感じです(笑) 河合について何にも聞いてないよ〜あれええ??ダメじゃん私。

尾崎は 2 年のエース。中学時代は野球でファースト 4 番だったのに姉の友人田川君に誘われて他の先輩たちに囲まれて〜土日休みと騙されて入部してきました。夢は飛行機の誘導をするグラント・ハードリングになって JAL か全日空に就職とか。ボートと出会ってどう変わって行くのか父は進路は専門でも大学でも良しと言ってます。何をするにも体力と忍耐を鍛えるにはボート部は良いんじゃないですかね。田川君にしっかりお世話に成ったからか憧れの先輩だそうです。追いかける目標は必要でしょうね。しかし、彼はシングルが苦手なチームボートを得意とするようです。クォドのシートを死守する頑張りを感じます。

松下はムキムキの「きんにくん」です。自宅でも父が使っていたダンベルで日々鍛えております。ソフトボール・野球と経験してきましたが今は生き生きと生き甲斐の様にローイングに取り組んでいます。器用さも要領の良さも今一ですがコツコツと努力しています。ボートで大学を目指すそうです。怪我をしない様に柔軟頑張れ!!

COX 藤野の体重は52～53キロとデッドウェイトが必要です。入部から早い段階でCOX 希望しました。今大会のCOXに抜擢され緊張はしているがチャンスをつかったからには経験を積みたいと意気込みを見せている。艇に乗れば3年生にも遠慮なく支持を出せるそうでレースが楽しみだそう。「絶対に勝つ」と父に宣言している。

5月6日(月・祝)、決勝は約30分おきに3本。10時過ぎには全てが終わっている。朝も8時にはホテルを出て差し入れにする「力餅」を購入して会場へ向かった。今日は新浜ヤードには置かない。アヤハディオ(ホームセンター)でトイレットペーパーを購入して堂々と駐車場に停める。トイレットペーパーはデカイから車内に入れとけば利用者だと良く分かるし、消耗品だから無駄にもならない。

昨日はOBは大和君の母と兄ちゃん、同志社に行った石井晴也君父母だけの様だったが今日は田川夫妻が来場。3人とも大学で楽しく練習に励んでるようです。ローイングは勿論だか勉強も頑張るって単位も取って欲しい。せめてもの親孝行ですよ。

No.	BNo	Crew	500m	1000m	Rank	Qualify
5月 6日 8:56 決勝	1	滝口 靖幸(海洋高校 B)		3:52.35	6	
	2	茅野 喜一(岡谷南高校)		3:44.83	3	
	3	中川 優人(関西高校)		3:42.83	2	
	4	北川 裕基(瀬田工業高校)		3:38.31	1	
	5	杉谷 太規(膳所高校 A)		3:47.92	4	
	6	正 朝輝(松山東高校 A)		3:49.42	5	

北川君強すぎ～!!でも後半よく食らいついて行ったよ。頑張ったよ。とおばちゃんは思います。

中川は前日母に「絶対勝つ!1位しか狙ってない。」と伝えていたが、これはむしろ自分に言い聞かせた言葉かもしれない。



笑顔でこちらに上がってきました。Good job! 先生談

ダブル

No.	BNo	Crew	500m	1000m	Rank	Qualify
161 5月 6日 9:28 決勝	1	関西高校 B		3:31.98	6	
	2	岡谷南高校 A		3:29.60	5	
	3	松山東高校 A		3:28.87	4	
	4	大村高等学校 A		3:21.93	1	
	5	瀬田工業高校		3:26.45	3	
	6	今治北高校 A		3:25.52	2	

500m では 3 番目だったのだから・・・。



石川は富谷に声を掛けられ引っ張りこまれた。誘い文句は「筋肉がついて土日が休み」どうやら定番の勧誘文句になっているな。小学校でサッカー中学でバスケットと体育会系。公立には落ちちゃったけどボート部に入って良かったと親子とも思ってくれている。人間関係が最高(先輩も保護者も)だそうで、昔からの先生の方針で雑用は上の学年!が功を奏している。

坪田の保護者とはお話しが出来なかった。5日には来られていたのだから・・・。残念。

荒木は身長 180cm 父も 187cm と高い。今回組んだ内海に誘われての入部だ。父によると家では大人しくむしろ中学生の弟の方が元気らしい。パワー不足と体重の不足を心配されていた。

内海は中塚君に誘われたそうだ。1年の秋頃練習がきつくなると「やめたい」と言い出したが両親から「もう 2.3 ヶ月頑張れ」と諭されて続けた。選抜以降「ボートしていて良かった」と切り替わる。それよりも私は母の年齢に衝撃を受けたよ。うちの長男と変わらんじゃん!! ああ分かっていたけど私は BBA。60~62kg かなぁ。食べ食べと先生が騒ぐのも分かるう!

ついでにと言っでは失礼ですが、**竹藤父**ともお話しさせて頂きました。今回藤野にシートを譲る事になって悔し泣きしたそうです。父は言います。「悔しさをバネにインターハイではクオドに乗って欲しい。」体重が軽すぎるのも悩みだそうです。今回お話しを聞きまわっていて、何となくこのおばさん知ってる感を出す方が多かったです。成島母や河合夫妻と話してるから**OB** 保護者なんかなあ?くらいだったと思います。中川母や尾崎父は百間川で少しお話ししましたが、不信感有りありでも皆さんお話し聞かせてくれて有難うございました。特に松下母の反応は顕著と言うか素直で素敵でした。「記者の方ですか?」確かにペンとメモ持ってますが・・・警戒心バリバリでした。「後援会です。小西です。」に対しての反応は一呼吸考えて『応援日記』では無くて横断幕の作者と言う認識に引き笑いが込み上げてしまいました。変な警戒心を抱かせてしまいすみませんでした。これ読んだら安心してくれるかな??他にも

「17年前の**OB**です。」と言うと「17年前と言うと何年ですか?」の質問に「平成19年度です。」→「ああ、息子が生まれた年ですね。」「!!!!!!」私、いつまでこんな事やってんだろ・・・。頭では分かっていると言われてみると衝撃でした。皆あの頃産まれたんや!!

知らない男性が応援団の中に・・・田川父と挨拶され関西保護者に囲まれて談笑する。後で成島母に尋ねると熊学の保護者会長とな!!!!去年から隣り合わせに陣取る事が多くて会話する仲になったそうです。M高校とはこういう関係は築けないだろう。そもそも隣同士で応援はしないよね。(笑)熊学の女子を応援してあげていた。女子クオ優勝しちゃったヨ!!関西クオドも続くと良いなあ。

No.	BNo	Crew	500m	1000m	Rank	Qualify
5月6日 10:00 決勝	1	今治工業高校 B		3:26.05	6	
	2	京都工学院 A		3:17.04	1	
	3	松山東高校		3:19.52	4	
	4	関西高校		3:17.57	2	
	5	清風高校 A		3:19.30	3	
	6	徳島市立高校		3:24.56	5	

以外にも3レーンが遅れている。2・3・4の戦いには成るんだろうなあと思っていたが。前半関西が少し出ていると見えたが清風が後半遅れ京都が出てきた。レースが終わってもしばらく「只今のレースの結果は～」の放送が無い。僅差の勝負だったのは想像に難くな

05秒差、この差は何か? 今起きてることは必然、必要かつベスト。強い者が勝つのではなく、勝った者が強いのです。夏にリベンジ! 男なら・・・『捲土重来』です。先生談



森川先生のお言葉

決勝前日のミーティング、私は部員たちにこのように伝えました。

明日は決勝。決して石橋を叩いて渡るようなことはするな。反対に石橋を叩き割って飛び越えてみい。決して勝とうとすんな！スピードと勝負せえ～～！上のスピードを求めるんや。全力を出して負けたのなら、それはそれでええ。その悔しさは時間が解決してくれるし、自分の成長にもなる。が、慎重にやったり失敗せんようにやって負けたらそれこそ悔いが残る。付ける薬もない。一生後悔するかもしれん。とにかく無心にスピードに集中してくれ。ライバルは自分じゃ！

そして決勝。全クルー、それを実践してくれた・・・かな?! クォドとシングル(中川)が善戦の結果、第2位準優勝でした。

アレンパの懸かったクォドルブル。スタートで飛び出し500をGET。その辺りから京都のK高校が詰めてきて600辺りで並び、少し出られました。しかし、750で関西がふたたび出る。そこから一漕ごとバウボールが入れ替わるデッドヒート。そして900過ぎで少し出られてそのままFinish。勝ったのはK高校。たった「0.5秒差」でした。クォドのアレンパは逸してしまいましたが、全力でアタックした結果。私は彼らを褒めてやりたい。Good Jobです。0.5秒差は何だったのか?何が足りなかったのか?を考え、今後の糧になってくれたら嬉しいです。ん・・・神様がまだ優勝は早い!と言ってくれてるのかもしれませんが。夏にリベンジ、長崎で捲土重来です。

シングル中川、よく健闘しました。彼の頑張りには感動しました。大会通じて予選・準決勝・決勝とレースの度に成長・進化していきました。あれはまさにRace Magic。もっともっと成長して欲しいです。夢叶うまで挑戦です。

ダブルスカルB、これは2年生クルー。彼らにとって初の県外レース。予選・準決勝とよもやの?1位で勝ち上がりました。実際、自分達が決勝に進出すると思っていたのでしょうか?

「運も実力のうち。努力は運を支配する。」です。決勝の結果はビリでしたが、そこで一流の雰囲気を感じ、何かを得たはず。この経験を糧に自身の成長に繋げて欲しいです。



準優勝おめでとう!!



東レ滋賀 6連覇 一般男子エイト

朝日レガッタ 関西ローイング連盟主催
 第76回大会最終日は大津市の関西みらいローイングセンター（琵琶湖漕艇場）で16種目の決勝があり、一般男子エイトでは東レ滋賀が6大会連続18度目の優勝を果たした。同シングルスカルは御手洗航（今治造船）が初制覇、一般女子シングルスカルでは、西原佳（フジントバツク）が大差で初優勝を飾った。

高校の部は、男子かじ

6日 村キオドルブルで京都工學院Aが関西（岡山）とのデッドヒートの末優勝。同シングルスカルは北川裕基（瀬田）が逃げ切り、女子シングルスカルは田中真緒（大村）が接戦を制した。

（競艇）位、マターズ女子40歳以上ダブルフォア、同男子50歳以上ダブルフォアは5000円、その他1スは1千円。

【女子】一般かじ付ラオア 立命大3分39秒初回オドルブル 同志社大3分39秒初回かじ付キオドルブル 大阪経済大学A 4分11秒初回シングルスカル 関西学院大3分46秒初回シングルスカル 西

フジント 高校かじ付 学園大付 4秒04 2分58 立命大 3分58 西京大 3分58

タツキの写真集



1×

中川優人

今日は、決勝で自分は2位でゴール出来ました。優勝する事は、出来なかったんですけど自分の中ではいいレースが出来たと思います。自分が負けた相手は、選抜で自分と同じダブルに乗っていた人で2回も瀬田工に負けてしまったのは悔しかったです。でもこの結果が付いたのも保護者の方々だったりスーパーコーチたつきさん、森川先生のお陰で凄く頑張る事が出来ました！朝日レガッタ期間で自分たちの課題も見つける事が出来た大会でもあったので凄くいい経験に出来ました。この経験をインターハイで活かして行きたいと思っています！

中川 優人母

息子は初めてのシングルスカルで準優勝する事ができました。ただ、納得のいくレースではなかったとは思いますが今の息子の力を発揮出来たいいレースを見せてもらいました。レース後の悔しそうな顔。おめでとうって私も何故かすぐには息子に言えませんでした。この経験を次の大会で活かしてもらいたいと思います。



2×

3年内海。

今日の決勝で朝日レガッタが幕を閉じました。自分たちダブルは準決勝で2位で決勝には上がれずにとっても悔いが残るレースとなってしまいました。もう自分たち3年生には時間もあまりなく、残る大会も少ししか無くなってきているので残りの時間を有効に使い、上を目指していきます。

内海 陽飛 母

昨年の大会時は、息子は旭川にて練習だったので、決勝戦の日に応援に行きました。昨年のことが最近のことのように思い出されます。当時の先輩方や同級生の勇姿に感化され、自分もこの舞台でイチバンを取りたい！と目標が増えた日から早1年。

息子にとって最初で最後の朝日レガッタ。

ダブルの結果は…準決勝にて敗退。ゴールの向こうで息子たちの項垂れる姿を見て、胸がキュッと苦しくなりました。

ですが悔しさを感じるのは親も子も束の間で、過ぎたことよりもこれからのことに集中しなければなりません。悔しかったからこそ、次に向けて立て直す努力と、勝つためにしなければいけない課題を必死にこなすことと、絶対に諦めない気持ちを親子でも再確認し、今後も駆け抜けていこうと思いました。体重UP！パワーUP！残された大会もあと僅か…最後は笑って終わりたい！！

2年荒木

自分達ダブルAは、準決勝で敗退するという結果になってしまいました。この結果は偶然起こったことではなく、必然的に起こったものです。日頃のご飯の量の少なさだったりパワーの無さが原因だったとおもいます。この敗戦をどう活かして立ち上がるかは今後の自分達の行動で決まってくるので、今後とも頑張っていきます。

いつまで1年生のつもりなんだ?? 朝日レガッタは全国大会じゃないです

石川智大

一年の石川です 自分は今大会が初めての全国大会出場でした、全国大会ということもあり県内のレースのような緊張とは比べ物になりませんでした。沢山の観客がいる中で勝つととても気持ちよくレースがとても楽しく感じました!! 今回決勝に出てレースをした経験を活かすも殺すも自分次第なのでそこを考えてこれから行動していきます。

二年坪田学虎

今回の朝日レガッタでは6位とゆう結果でおわつて終わってしまいました。全国行くに行く人は自分達とレベルが全然違うなと思いました。これいかして次の試合は勝ちます。

イミフですね



メガフォンにカンペが!!

4 × +

3 年成島

今日、朝日レガッタの決勝レースが終わりました。クォドルプルとシングルスカルが準優勝という結果でした。現地まで足を運んで頂いた方、応援して下さいました、本当にありがとうございました。選抜のリベンジを果たすことができず、悔しさと申し訳なさでいっぱいです。この 0.5 秒の差が何の差なのかをよく考えます。もっと成長して夏のインターハイで捲土重来します。

成島乃惟 母

関西クルー各々頑張りましたが天辺を取るには、まだまだ足りませんでした。クォードにおいてはわずか 0.5 秒差されど 0.5 秒差です。されどされどです！まさか、たった 0.5 秒じゃんなんて思ってる部員達はいないですよね？！ライバルを上まわる行動と強い気持ちを持たなければ！！
皆んなに渾身のガッツポーズをさせてやりたい！見たい！心から毎日応援しています

3 年河合

去年、優勝した分すごくすごく情けなかったです。2 年生が 3 人乗っている他校に比べてすごく若いクルーでの挑戦ではありました。2 年生の 3 人もすごく頑張ってくれた試合でした。ただ俺じゃ後輩を勝たせてバトンをつなげるのは無理なのかとなんだか自分の今までのボートを全て否定されたような試合でした。ただここで折れないように頑張るって夏のインターハイでドラマを起こします。

河合 星芽父

子供達はなかなか納得のいくレースにはならない厳しさを痛感していると思います。クォドルプルはアレンパという重圧もあり、さらにあちこちの強豪校が今度こそ打倒関西！の旗を掲げてやってきました。その環境の中で迎え撃って闘ってくれた姿にすごく感動しながら応援させてもらいました。お疲れ様でした！みんなよく頑張ってくれました！インターハイまでひと息つく間もないですが、だからこそひとつひとつのレース、1 日 1 日の練習を大事にしてほしいと思います。
勝ち続けることはすごくすごく難しいです。そしてレースには必ず結果とその理由、課題がついてきます。しっかりと向き合っていき、次こそは船の上でのスタンディングガッツポーズを見せてもらえればと思います。

2 年尾崎龍也

応援ありがとうございました。今日朝日レガッタの決勝があり自分達クォードは 2 位で準優勝でした。めっちゃ悔しいです。森川先生がゆっているとうり強い者が勝つのではなく、勝った者が強いので自分達に何がたりなかったのかをしっかりと考え絶対夏にリベンジします！そして夏に日本一のガッツポーズをします！！

尾崎龍也 父

私は一年の 8 割は岡山にいないので毎年 GW・盆休み・正月は息子と男 2 人旅をするのが私の楽しみでした。
昨年の GW は 4 泊 5 日で東京・神奈川・伊豆半島を旅行しながら TEAM 田川の朝日レガッタの LIVE 映像を息子が助手席でカッチョイ〜と目を輝かせて見てたのを思い出します。
2024 年の GW は昼間は大会・夕方は練習・敗復日は現地 IN してる保護者全員で必勝祈願&観光・夜は 2 日連チャンで室町創業の山重にて鰻&保護者の方々との飲み会でお好み焼き

山重・・・中々リッチですね

と毎晩楽しませて頂きました。

最終日前日の夕方練習最後には森川先生の粋な計らいで心の臓に突き刺さるサプライズで
チョイ（涙）最近息子との会話って一方通行の会話ばかりで、会話のキャッチボールし
てなかったような気がして…なんだか心の奥に息子の声が突き刺さりました（笑）先生有
難う御座います♪

結果はアレじゃないので全種目の子供達・先生達同様、私も非常に悔しいですが県外へ行
き、子供達と同じ土地・同じ目的で過ごす5日間は特別な旅行みたいで2024年度のGWは
非常に楽しく過ごさせて頂きました。

尾崎龍也母

納得のいく結果では無かったかもしれませんが、私達保護者一同、皆んなと同じ気持ちだ
と言うことを忘れないでください!!

この経験を必ず次へ！今日からご飯一日六合、卵10個!! モリモリ食べて次に向けて強靱な
体作りを頑張りましょう！  **後援会ですよ**

皆んなには全国の講演会の方々、OBの方々、歴代の先輩達、そして森川先生、たつきコー
チがついています！

今度こそ、天辺を取ってもらいたい！そのために全力でサポートしていきます！

You can do it ! We can do it ! We'll secure first place in the next matches! Keep it up !

二年松下

今日はクオドの決勝戦で結果は準優勝でした、一位との差は僅かコンマ差で同じ相手に負
けてとても悔しいです。この0.5秒の差はなんなのか足りないものは何かと考えて次に繋げ
るようにします。

松下 直道 母

3月の選抜の悔しい経験から、今回のレースでクルーの笑顔が見れたらと願いましたが、ま
だ勝利の女神の微笑みは、先になってしまったようでした。

自宅に帰って話しをしましたが、自分の技術の未熟なところを嘆いている様でした。

無い物を嘆き悲しむことより、得る為に必要な物探しが大事じゃないのか？と話しました。
日々の生活の中にも、チームが向上していく為の種は沢山あるような気がします。それを見
過ごすのか、見つけることが出来、行動出来るかが、この先を変えていく事になるよう
に思います。日々お世話になっています、皆様に恩返しが出来るよう、サポートしていき
ます。

2年藤野

自分たちクオドは2位でした。負けたと分かった時は言葉に表せないくらい悔しかったで
す。この悔しい気持ちを悔しいで終わらせるんじゃなく、絶対に勝って支えてくれる人た
ちに恩返しします。そして今回初めて大きいレースを体験してレースの楽しさを知れたり
して出発前より確実に進化できました。



朝日レガッタで
 関西2種目準V
 高校男子4人スカル
 シングルスカル
 ローイングの朝日レガ
 ッタ最終日は6日、滋賀
 県の関西みらいローイン
 グセンター(1000坪)
 で決勝があり、岡山勢は
 高校男子でかじ付き4人
 スカルの関西(藤野、成
 島、尾崎、河合、松下)
 と、シングルスカルの中
 川優人(関西)がともに
 準優勝した。高校男子ダ
 ブルスカルの関西Bと、
 一般女子ダブルスカルの
 岡山大はともに6位に入
 った。

新小結大の里
 充実の出稽古
 苦手琴桜と6勝2敗
 大相撲夏場所(12日初
 日・西国国技館)で新小
 結の大の里が7日、千葉
 県松戸市の佐渡ヶ嶽部屋
 へ出稽古し、過去2度の
 対戦とともに黒星を喫し
 た大関琴桜と8番取っ

山陽新聞朝刊

3位までに入らないと名前ま
 では載せてくれません。
 ダブルが決勝まで行けるとは
 思わなかったと先生は言っ
 てますが、ひそかに3種目表彰
 を狙ってた感は有りました。

一週間掲示板をチェックしま
 したが、これ以上保護者から
 のコメントは無かったです。

第三部に続く